2 地陰かな と思ったら

現象	考えられる原因
検知エリアの中に人が 入ったのに点灯しない	電源が入っていない
	電球が切れている
	電球がソケットに入っていない
	検知エリアの設定が適切でない
	センサ部に向かって直進している
	寒いときや雨降りの時で人がマフラーや 傘などで覆われている
	検知エリアが遮られている
	「暗いときのみ点灯」の設定になっていて 周囲が明るい
	ウォームアップ(※注1)時間中
	点灯時間が長い
消灯しない	検知エリア内に人がいる
	連続点灯モード(※注2)になっている
検知エリアの中に人が いないのに点灯する	検知エリア内、または周囲に次の誤動作をする要因がある (例)他の照明器具、植木、洗濯物、道路の車、犬や猫、エアコンの吹き出し口、 給湯器、強い無線ノイズ
	連続点灯モード(※注2)になっている
	人が静止している
検知エリアの中に人が	検知エリア内に人が入っていない

対応 電源プラグが抜けていないかを点検してください 電球を交換してください 電球を確実にソケットに装着してください

取付場所を変更するか、

検知エリアの調整をやり直してください

センサは人の動きによる温度変化を検知するため 左記の場合などは、検知しにくい時があります

センサの前に壁があると、人の動きを検知できません 検知範囲の調整、もしくは取付場所を変更してください

点灯照度調整ボリュームを調整してください

ウォームアップが終了するまで、エリアの外で待機してください

点灯時間調整ボリュームを左回転方向に回してください 検知エリアから離れるか、動いている場合は静止してください

連続点灯モードを解除してください

誤動作要因となっているものを検知エリア内から取り除くか、 再度検知エリアの調整をやり直してください

■ 連続点灯モードを解除してください

このセンサは、静止している人を検知できません

検知エリアを調整してください

点灯時間調整ボリュームを右回転方向に回して 調整してください

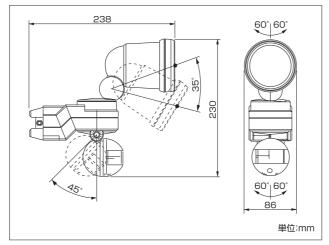
(※注1)ウォームアップについては前頁「4.動作確認」をお読みください。(※注2)連続点灯モードについては前頁「5.連続点灯モードへの切替、解除」をお読みください。

いるのに消灯する

名 称	センサライト
型 式	HL-10
検 知 方 式	熱線(パッシブインフラレッド)方式
定格電圧	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	消灯時1W 点灯時101W
点 灯 照 度	約10lx.~∞可変
使用温度範囲	-15℃~40℃
点 灯 時 間	約5秒~約5分
点灯モード	センサ点灯モード 連続点灯モード切替
耐 水 性 能	IP44(防沫形)
電源コード長	約3m
バイス取付幅	角柱最大 100mm 丸柱最大 φ80mm
使 用 電 球	J110V100WG8.0 *指定以外の電球は使用しないでください
質量(付属品含む) 約0.9Kg	
	ハロゲン電球1個、取付バイス1組、取付ブラケット1個、
付 属 品	取付ネジ2本、コンクリート用スリーブ2本、
	L金具キャップ1個、検知エリアカットシール1枚

点灯時間が短い

外形寸法図



◆仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

HL-10 保証書

お買い上げ日			年 月	日	
保証期間				お買い上げ日より1年間	
お客様	おご住所		₹	TEL.	
様	ご氏名				様
お買上げ店	住	所	₹	TEL.	
居	店	名			

※この保証書にご記入いただきました個人情報につきましては、保証期間内のサービ ス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます。

〈保証規定〉

II. 保証の条件

・ IX扱いませる ・ 取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期 間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理 いたします。お買い上げ店もしくは弊社へ本書 次に該当する故障は、保証期間中(お買上げ日より 1年間/但し電球は除く)であっても実費にて修理を申し受けることがあります。

- あやまった取り扱い、不当な修理・改造を受け た製品の故障、また故意・不注意による破傷に 2. この保証は保証書に記載された製品について目 本国内に限り適用いたします。 This warranty is valid only for Japan.
 - 2 災害など不可抗力による破傷。
 - 3 本書に必要事項の記入が無い場合、また本書の

社:〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5丁目8番12号

TEL(077) 579-8630 FAX(077) 579-8170 東京営業所:〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1 新宿グリーンタワービル19F TEL(03) 3344-5775 FAX(03) 3344-5734

11.02 5914764



一 PT写X (販売店・工事店様へ)取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

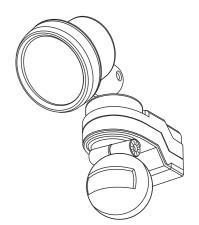
取扱説明書

この度は、センサライトHL-10をお買い上げ いただきましてありがとうございます。

安全にお使いになるためのご注意

- 取り付ける前に、この取扱説明書をよく お読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られる ところに大切に保管してください。
- この製品は、日本国内用です。海外では で使用にならないでください。

(センサライト)



■ **絵表示について・・・** この説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止 するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。充分にご理解の上本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を 示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が負 傷する可能性が想定される内容および物的損害の発 生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例



○記号は禁止を表します。図の中や近傍に具 体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描 かれています。



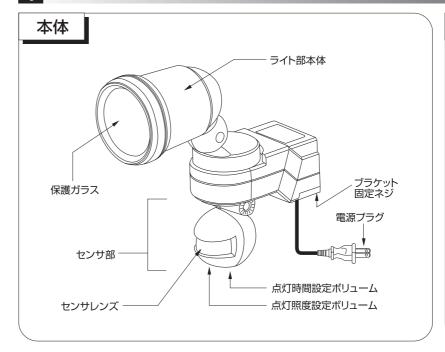
●記号は行為を強制したり、指示する内容を告げ るものです。図の中には具体的な指示内容(左図 の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描 かれています。

- ●取り付けはこの取扱説明書に従って確実に行ってください。
- ●洗濯物が風でゆれて本体に接触しない位置に取り付けてください。また点灯時にかかわらず洗濯 物や布団、紙などをかぶせないでください。火災の原因になります。
- ●異常を感じたときは、速やかにコンセントから電源プラグを抜いてください。煙が出たり、変な においがしたままの状態で使用すると火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は 危険ですから、販売店もしくは弊社にご相談ください。
- ●改造したり分解しないでください。また、指定以外の電球や取付部品を使用しないでください。 火災、感電、落下によるケガの原因となります。
- ●保護ガラス (保護シールド) に、き裂があるときや破損しているときは、指定 (直径81.5mm厚さ 5.0mm) の交換用保護ガラスと交換してください。
- ●水中や湿気の多い浴室などで使用しないでください。火災や感電の原因となります。

! 注意

- ●点灯中や点灯直後は、器具にさわらないで ください。電球やその周辺が過熱しており、 やけどの原因となります。
- ●温度の高くなるものの上に取り付けないで ください。ガス機器やその排気口の上に取 り付けないでください。
- ●照明制御器、明暗スイッチなどとの併用は しないでください。
- ●交流100V以外では使用しないでください。 過電圧を加えると、火災、感電の原因とな ります。

■ 各部の名称と付属品







●ハロゲン電球(1個) J110V100WG8.0



●検知エリアカットシール



●取付ネジ(2本)

-バイス取付穴

●取付ブラケット(1個) ●コンクリート用スリーブ(2本)

●L金具キャップ(1個)



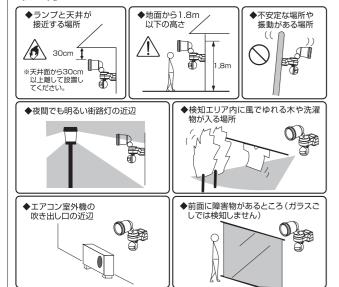
0

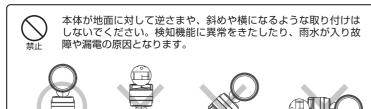
2 取付

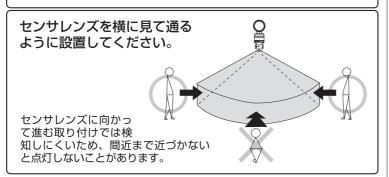
取付に関するご注意

安全かつ最適にご使用いただくために次の点に注意してお取り付けください。

次のような所には 取り付けないでください。







取付方法



電源プラグをコンセントに差し込んだままでの取り付け、および電球交換はしないでください。

■電球の取り付け・交換について

電球交換の際は必ず指定の電球(J110V100WG8.0)を取り付けてください。 やけど防止のため、電源プラグを抜き、20分以上経過してから電球を外してください。





雷球切れの原因となります。



③保護ガラスを 右にまわしてラ イト部本体にし っかりと装着し てください。

② 本体の取り付け

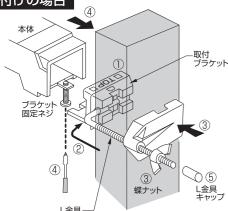
バイスによる取り付けの場合

①取り付ける柱やポールに 取付ブラケット(付属) をあてます。このとき、 取付ブラケットのTOP の文字がある面を上にし てください。

②取付ブラケットのバイス 取付穴にL金具を差込み

③L金具にバイス取付プレ 一トを通し蝶ナットでし めつけます。

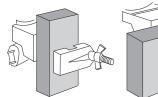
④本体を取付ブラケットに はめ込み、本体底のブラ ケット固定ネジをドライ バーでしめ、本体を固定 します。



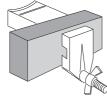
⑤L金具の余った部分に付属のL金具キャップをかぶせてください。

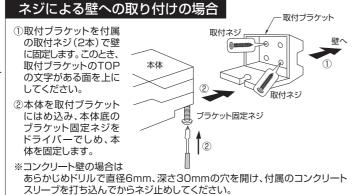
バイスによる取付例

【横からの挟み取り付け】 【上からの挟み取り付け】 【下からの挟み取り付け】

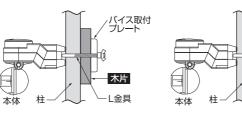








バイスによる取り付けの場合、L金具の余った部分に当たっ てけがをしないよう、突出が大きい時は次の①か②の対策を 取ってください。また、取付位置には充分注意してください。



①適当な厚さの木片を柱と取付プレー トの間に挟み突出を小さくするか

②金切りのこぎりで突出部分を 切断してください。

切断

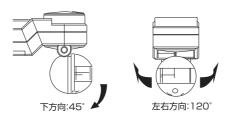
3 センサ部の設定

検知エリア(センサが反応する範囲)の設定

◆センサ部の角度調整による検知エリアの設定

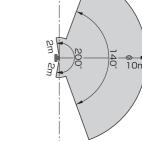
センサ部を手で上下左右に動かして最適な検知エリアに設 定してください。

【可変範囲】



◆検知エリアカットシールによる 検知角度の設定

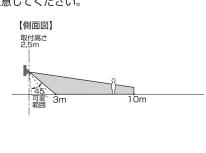
付属の検知エリアカットシールをハサミなどで 切り取り、センサレンズに貼ることにより左右 方向の検知範囲を狭くすることができます。



検知エリア図

【平面図】

検知エリアは、周囲の温度や季節により変化します。 また、検知エリアに入る速度や方向によっては、 間近まで近づかないと検知しないことがあります ので注意してください。





このシールは必ずレンズの端から貼ってください

【片側】を狭く



点灯照度の設定

昼間など周囲が明るいときは検知エリアに人が入っても点灯しない ように設定できます。(夜だけの点灯)

◆点灯照度設定ボリュームを左右にまわして設定します。



●出荷時は (周囲の明るさに関係なく点灯)に設定されています。

点灯時間の設定

人が検知エリアから出て消灯するまでの時間が設定できます。 (点灯時間は約5秒から約5分の間で設定できます)

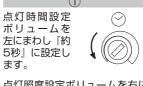
◆点灯時間設定ボリュームを左右にまわして設定します。



●出荷時は (約5秒)に設定されています。

動作確認

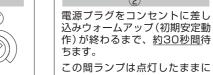
取り付け終了後次の①から④の要領で確認と各部の調整を行ってください。



点灯照度設定ボリュームを右に まわし『周囲の明るさに関係な く点灯』に設定します。



※これらの位置は出荷時の位置 です。



この間ランプは点灯したままに なりますので、検知エリアから 離れてお待ちください。



(3) 消灯後検知エリアを横切るよう に歩き、電球を点灯させて最適 な検知エリアになるように、セ ンサ部の角度調整を行います。

点灯時間と点灯照度を、お好み に応じて設定してください。

<動作確認・調整終了>

(初期安定動作)について 電源プラグをコンセントに差し

ウォームアップ

込んだときは、点灯照度の設定 に関わらず、<u>約30秒間電球が点</u> 灯します。

(※注)

これはセンサが安定するまでの 初期動作で、故障ではありませ

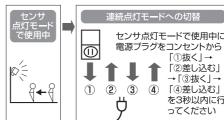
連続点灯モードへの切替、解除

「連続点灯モード」とは、センサの働きを停 止して、連続して消えずに点灯するモードで、 夜間の作業灯としても使える便利な機能です。

/!\ 注意

・連続点灯モードの切替、解除は市販のスイッチを接続することにより、スイッチのON/OFF動作でも行えます。 イッチのON/OFF動作でも行えす。使用ください。その他のスイッチをでは ・用ください。その他のスイッチでは 続点灯モードに切り替わらない場合が

あります。 ・スイッチの接続は電気工事士の資格



●点灯照度設定ボリュームが)の位置の時で、まわりが明るい時は「連続点 灯モード」に切り替えても点灯しませんが、周囲が暗くなると自動的に点灯し ます。その後、周囲が明るくなると消灯し「センサ点灯モード」に戻ります。

